

## 第6章 半蔵門線(押上～渋谷)

### 第1節 押上～水天宮前

押上～錦糸町～住吉～清澄白河～水天宮前(12:30)

第111回目のウォーキングは、2004年3月27日(土)快晴の中、半蔵門線に挑戦。今週は寒さのぶり返りで桜が本日までもち、運良く6分咲きくらいの見頃に歩く機会を得た。押上に7名が10時集合。谷本さんから携帯電話にて現時点の確認の問い合わせがあり、谷本さんは錦糸町より合流する。四つ目通りを南に向かって進む。途中、錦糸町駅の手前に桜6分咲きの錦糸公園があり。南に行き過ぎて、住吉はクリアしたが、清澄白河を通り過ぎる。東西線の東陽町駅まで来る。この駅は京葉線踏破の際、来たことがある。懐かしさで一杯。



※押上駅、住吉駅



※水天宮前駅、水天宮

永代橋の通りを中心に進み、水天宮駅に向かう。途中迷いそうになった箇所が多々あったが、無事水天宮駅には 12 時半頃到着することができた。水天宮まで足を運びお参りする。この駅の近郊の松竹庵で昼食。交番で人気のある店と聞いただけあり、客が多数いた。1 時間程度の休息で、三越駅前を目指す。日銀、三井住友銀行の隣を通る。日銀の社殿では植樹祭が行なわれていた。皇居東御苑を初めて入園する。整理券のような入園票を入口でもらい、出口で返す。人数の検証をしているのであろう。広大な敷地に、天城吉野の桜があり、目の鑑賞にとってもよかった。北の丸公園、靖国神社でも桜観賞。靖国神社の遊就館を背景に記念写真。昭和 55 年 2 月頃までここにフコク生命の本社があり、社前で昼休み時間にバレーボール大会をした等の懐かしい記憶が蘇って来る。16 時にアップ。小休止して、飯田橋から市ヶ谷にかけて JR 線に沿って続く桜並木土手を通り、神楽坂のエミール（幹事会）までウォーキング。この土手は、独身時代余丁町に住んでいたこともあり、会社への往復この通りを歩いたものである。幹事会の懇親会にも出席した関係で、自宅着は 23 時 55 分となる。本日の営業距離は 10.1Km、万歩計は 43,935 歩だった。



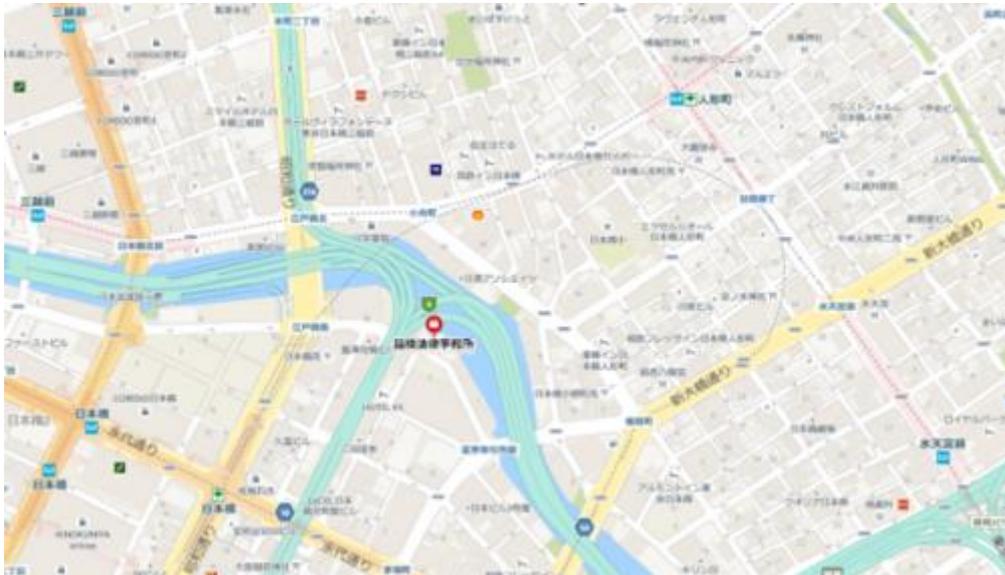
※皇居、靖国神社（大村益次郎前）



※靖国神社、遊就館前（元フコク生命本社）

## 第2節 清澄白河～渋谷

2023年4月11日（火）晴れ、半蔵門線の清澄白河駅から渋谷駅までの営業キロ12.5kmを鉄道つたい歩きする。半蔵門線は記憶の限り、2004年3月27日（土）に踏破したが、到着時刻や駅舎写真が不十分なところがあり、本日のリベンジとなった。久しぶりに東京都内を歩き、大都市東京の鉄道網のきめ細かさ、素晴らしい街並み、緑の多さ、土木工事の凄さなどなどに改めて感動そして感服した。同時に、50年も首都圏に在住し、地下鉄駅の繋がりが全くインプットできていない自分の愚かに気づいた。



※水天宮前駅～三越前駅



※清澄白河駅

一方、線路が見えない地下鉄つたい歩きの難しさを痛感する一日となった。持参した地図は殆ど使用せず、道筋で対面した方のお世話になり、全駅舎立ち寄りに成功す

る。特に、例え自分が道筋に不案内でもスマホを検索して道筋を教えてくれる若者に多く出会い、親切で優しい人間味の行動に改めて感動する一日となった。

各駅舎の到着時刻は次の通り。

清澄白河(12:17)～水天宮前(13:13)～三越前(13:50)～大手町(14:10)～神保町(14:55)～九段下(15:08)～半蔵門(15:58)～永田町(16:23)～青山一丁目(16:55)～表参道(17:20)～渋谷(17:41)

①30分位清澄庭園を經由し庭園の風情を堪能する。12時54分、清澄橋通りに合流する。12時58分、万歩計で924歩ある隅田川に跨る清洲橋を渡る。東京シテイエアターミナルを經由し、水天宮前駅には13時13分到着。



※清澄庭園



※清洲橋



※東京シティターミナル



※水天宮前駅

②ここから三越前壁への道筋に苦労する。誤って、13時32分、105歩ある鎧橋方向に進行していた。近くに山王日枝神社があった。何人ものお世話になり、やっと見覚えのある三越前駅（13時50分）に到着できる。本日は全く勉強せずにまた地下鉄路線図をインプットせずに臨んだのが大失敗であった。千代田線や丸ノ内線などと異なり、半蔵門線はメイン道路下に線路が少なく、くねくねした道筋の下にあったので、踏破に苦労の連続であった。しかし、往来で出会った人のお陰でこれから立ち寄る駅舎をすべてクリアできる。



※鎧橋、東京証券取引所、日本橋



※三越前駅、三越

③13時55分、銀座線や東西線などが合流する日本橋駅を通過する。永代通りを歩き、日本アクチュアリー会の年次大会の会場などでお世話になったサンピアビル前を經由。JR線を潜った先に大手町駅（14時10分）があった。近くに丸ノ内線の東京駅があった。箱根駅伝のスタートやゴールとなる読売新聞社を經由し、神保町駅を目指す。



※大手町駅への路



※大手町駅、読売新聞本社前

④14時32分、66歩ある神田橋を渡る。14時43分、千代田線の駅舎がある新お茶ノ水（小川町）駅を通過。古本屋が立ち並ぶ通りを経由し、神保町駅には14時55分到着。



※神田橋、新お茶ノ水駅、古本屋通り



※神保町駅

⑤15時5分、53歩ある俎橋を経由し、九段下駅には15時8分到着。ここから誤って竹橋の方向に進行する。竹橋と聞いて、フコクしんらい生命時代、何度も皇居ラン（周囲5km）で利用させてもらったコースが近くにあり懐かしくなった。通行人の方から「竹橋駅経由だと半蔵門駅への道筋が遠くなる」との助言を頂き、再度、九段下駅に戻り、北の丸公園経由で半蔵門駅を目指すこととする。九段下駅には15時30分戻る。北の丸公園、靖国神社、千鳥ヶ淵経由して半蔵門駅を目指す。半蔵門駅には15時58分到着。近くに昨年からお世話になっている東京国際アクチュアリーアカデミー会場のビルがあった。



※九段下駅



※北の丸公園、千鳥ヶ淵緑道



※半蔵門駅

⑥昨年から利用させてもらっているサンマルクカフェ前を經由し、永田町駅を目指す。エスカレーターを上がると国立劇場の看板があった。その看板と反対方向に進んだ先に永田町駅（16時23分）があった。近くに都道府県会館があった。この駅は東京香川県人会や皇居ランで何度も下車した駅であったので懐かしくなった。



※永田町駅への路、永田町駅



※永田町駅、都道府県会館、永田町駅界限

⑦16時41分、豊川稲荷前を通過。ここから、国道246号に沿って青山一丁目駅（16時55分）があった。17時5分、銀座線の外苑前駅があった。この駅の界限にもお世話になっているヨシダ・アンドカンパニーの事務所があった。自分が想定しない反対方向に事務所があったので驚いた。17時20分、表参道駅を通過。少し歩いた先に岡本太郎の作品（こどもの樹）があった。道玄坂通り方面を歩き、渋谷駅には17時41分到着。



※豊川稲荷



※青山一丁目駅、外苑前駅



※表参道駅、こどもの樹前



※渋谷駅への路、渋谷駅



※渋谷駅

⑧ 沢山の地下鉄が合流する半蔵門線・田園都市線の渋谷駅から中央林間駅を經由し、自宅へ。自宅には19時16分到着。晩酌をして本日の疲れを癒す。本日で通算営業キロは、**1万4千486km** (活動日数715日、日本の鉄道の52.3%、地球一周の36.2%)となる。

### 第3節 押上～錦糸町～秋葉原 (第49回わいわい会)

～参考～

第49回わいわい会は、平成25年3月2日(土)開催。本日も強風であったが、天気に恵まれる。中止することなく、連続記録が49回と1回加算される。半蔵門線押上駅に7名集合。中央林間発9時11分の快速急行に間に合うよう、ジョギングで南林間駅に向かう。お蔭で南林間発9時3分の各駅停車の電車に間に合う。



押上駅



押上駅に10時30分頃到着。到着するや否や、大先輩の寺西さんの姿があった。「風が冷たいし、強風なので1階からここに降りてきた」と言われる。暫く快談をし、「1階まで見てきます」と言ってエスカレーターで1階に向かう。しかし、誰もまだ待っている人はいなかった。エスカレーターを降りる際、本日2番目の谷本さんを見かける。そして、宇賀神さん、福田さん、大崎さん、西田さんにお会いする。西田さんは新幹線を活用し、遠方の藤枝から駆けつけて頂く。非常に頭が下がる思いであった。西田さんから「久米さんは欠席」との連絡を頂く。宇賀神さんから「末澤さんは反省会に参加」の連絡を頂く。昨日、佐藤さんと藤本さんからは、携帯メールで欠席の連絡を頂く。エスカレーターから降りてきた谷本さんからコロッケの差し入れがある。行儀は悪いが、待ち時間を利用して、ご馳走になる。集合時間は11時であるが、10分だけ待つことにする。しかし、7名以上の参加には至らず。



地下鉄錦糸町駅

簡単な挨拶をして、東京スカイツリーの展望台に向かう。しかし、強風のため展望台は閉鎖との掲示版があった。止むを得ず断念する。押上駅（11時18分）撮影後、東京スカイツリーを下からのアングルでデジカメに収める。風が強く帽子が飛ばされないようにする一日でもあった。11時52分、錦糸町界隈の公園の広場から、東京スカイツリーをデジカメに収める。半蔵門線の錦糸町には11時55分到着。竺（中華料理）で少し早い昼食にする。この店は、宇賀神さんによると、テレビにも登場した人気の店とのことであった。テレビに出ただけあり、店構えもゴウジャスであったし、味も中々のものであった。一堂に会して懇談（1時間）ができる。



宇賀神さんのおすすめ“竺”

13時7分、JR 錦糸町とスカイツリーを背景（2回目）にデジカメに収める。13時17分、ビルの谷間からほぼ全景のスカイツリーを見つける。ここでも3回目の写真を撮る。その後、吉良邸と回向院（えこういん）を寺西さんの案内で進む。この観光地は、数年前わいわい会・ハイキング同好会合同（第16回）で立ち寄った思い出が蘇る。その関係で両国駅には立ち寄らず。途中、名門両国中学校・高校があった。13時25分、大横川親水公園を通過。13時50分、吉良邸に立ち寄る。八重桜があった。14時5分、江戸時代の大火（1657年：振袖火事）で犠牲となった10万8千余人の霊等を収納している「回向院」に立ち寄る。鼠小僧之墓もあった。この場所でその場所優勝に輝いた栃東関（現玉ノ井親方）にも偶然お会いしたことを思い出す。



JR 錦糸町駅





東京スカイツリーを背後に

14時20分、両国橋（隅田川）を渡る。快適そうな遊覧船が視線に入る。14時33分、浅草橋から第4回目のスカイツリーを撮影する。この通行人は、親切にもこの近郊でスカイツリーがよく見える場所を教えて頂く。14時38分、屋形船が浮かぶ浅草橋を通過。浅草橋には、14時47分到着。ここから、JR線に沿って歩く。本日の終点である秋葉原駅には、15時6分到着。駅前のカフェで反省会（一次会）をする。15時40分頃、“わいわい会賛歌”の創作でお世話になった末澤さんがお見えになる。出張の帰りとのことであった。今後のわいわい会の予定等について懇談させて頂く。



吉良邸



回向院



浅草橋駅近郊



浅草橋

秋葉原駅

懇談は16時40分頃まで続く。二次会はその後、笑笑で20時過ぎまで行う、自宅には22時40分到着。本日の営業キロは4.8km、万歩計を新しく購入したのがうまく作動せず、大崎さんに教えて頂いた歩数(13,000歩)を本日の記録とする。本日も充実した一日であった。



1 次会

